



{ 昭和34年7月20日 } 昭和50年5月10日(毎月10日発行)
第3種郵便物認可

広報 かわにし

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 小海正隆 定価1部5円 印刷 白南風社

人口の動き	
5月1日現在	
男	5,113 (-22)
女	5,246 (-2)
計	10,359 (-24)
世帯数	2,352 (+14)
()内は前月との比較	



去る三日、上野の節黒城では、
庭き会が山開きが行われました。
あややかな新緑の中では、ハイ
カーたちの安全祈願や、恒例の大
行列がくりひろげられ、訪すれ
た人たちのあつさいがあびていま
した。

新緑の中にぎやかに 節黒城山開き



水ばしょう祭り

「水ばしょう祭り」は、
昔から行われてきた
行事で、水は、
命を育む大切な
資源です。この
祭りは、水への
感謝の気持ちを
こめて行われ、
地域の人々を
結びつける
大切な行事
です。

5月の休日救急医		急患以外はご遠慮を
11日	山口 医院	2-2174
18日	池田 医院	2-2581
25日	中条 病院	7-3018
午前9時から午後5時まで		

議会報告

町民税・非課税範囲を引きあげ

損害評価員14名を決める

町議会は、先月二十一日に第三回の臨時会を開きました。審議されたものは、税条例の改正、四十九年度国民保険事業会計の補正、農業共済損害評価委員の委嘱同意など七件で、いずれも原案どおり可決、同意をされています。

軽自動車(二・三輪)の月割課税を廃止

税条例の改正は、町民税の関係で、障害者、老年者、未成年者、寡婦などの非課税範囲を六十万円に引上げ(改正前五十万円)たこと、軽自動車税の関係で、二輪、三輪の軽自動車について、月割り課税を廃止したことが主なものです。

これにより、今後は、年度途中で購入される二、三輪の軽自動車は、その年度は課税されないこととなります。反面、年度途中で廃車、移転等されても、税金の返還ということとはなりません。国民保険の事業勘定は、五回目の補正、総額は二億一千八百二十一万五千円となりました。また、損害評価員については次の十四名の方々に決まりました。

- 和久井精一 (木 落)
- 水品正一郎 (三 領)
- 壺坂 茂 (岩 瀬)
- 平野 義一 (上 町)
- 羽鳥 力夫 (伊 友)
- 今井 善夫 (上 野)
- 中村 金作 (坪 山)

小島 謙作 (新町新田) 小橋 正徳 (仁 田) 高橋弥太郎 (高 倉) 中条 慎吾 (町農協) 山岸 真治 (〃) 小川 昭一 (〃) 村越 家和 (〃)

ほ場整備により宇の区域を一部変更

そのほか、農業共済条例の改正(家畜共済掛金率を、国の農業災害補償法に準ずることにしたものと、宇の区域の変更(ほ場整備事業第二期第四工事区、昭和四十七年着手、四十九年完成の木落、三領、小根岸、寺ヶ崎、下平新田地内の大字の境界を、新しいほ場区画に合わせたもの)、十日町地域広域事務組合の規約改正(事務所を十日町市役所から、十日町地域消防署に変更)、公共用地の取得(伊勢平治地内に四万一千二百九十二平方メートルの取得が県から認められたことによる議決)などを審議しました。

保険で

歯の治療を受けられる方へ

保険で歯の治療を受けようとするときは、保険を扱っている歯科医院の窓口で保険証を提出すれば通常必要とする治療はしてもらえます。

一、差額負担治療 金や白金や特殊な材料を使用し、の治療を希望される方の場合、差額負担をして治療を受ける制度を設けてあります。二、差額負担治療の範囲

入場税を改正

五十年年度の税制改正で、入場税法の一部が改正されました。免稅点は 映画 一千五百円 演劇 演芸、音楽、スポーツ など 三千円 一人一回の入場料金がこの金額以下であるときは、入場税は課税されないことになりました。これは、四月一日から施行されています。

町農作業料金の協定

町農業構造改善事業推進会議では、二次構等により設置した機械施設を利用しての、五十年年度農作業料金を、別表のように協定しました。

協 定 料 金

作業種目	作業機械等	生産組合員料金	員外(一般)料金	備 考
育苗 緑化まで	育苗センター	1箱 880円	570	種配代含む 10a 16~17箱
		" 500	750	
肥料散布	ブロードキャスター	10a当り 360	540	
耕代す	ロータリー等	トラクター 8,000	4,500	(生わらすき込み 耕土内の石おとし)
		ドライブハロー等 8,000	4,500	
		ボトムプラウ 3,000	4,500	
防除	ダスター等	" 250	250	
田植	動力田植機	" 8,000	4,500	苗配布含む 補助1名
刈取、脱こく	コンバイン(カッター付)	" 7,500	11,250	補助員1名
同上割増料	" (4条刈)	10a当り80分ごとに 8,750	5,625	倒伏、田面軟弱等の場合
脱こく	コンバイン又はハーベスター	10a当り 6,000	9,000	オペレーター1名
乾燥調製	ライスセンター	1俵 850	1,275	出荷売込み含む
		" 400	600	
運搬	車	10a分 1,000	1,500	ライスセンターまで
米運搬		1俵 100	150	飯米用自宅まで

インドシナ難民に暖かい手を

南ベトナムや、カンボジアにおける戦禍の激化によって、数百万の難民が苦しみ、あえいでいることは、すでに各種の報道によって存知のことと思えます。日本赤十字社でも、これらの国々に対し、救援の手をさしのべていますが、まだまだ不十分のため、広く全国に呼びかけ、救援金をお願いすることにいたしました。救援金は、国際赤十字を通じて、食糧、衣料品、毛布、その他医療援助といった、生活の基本的なものに使われています。皆さんの手で、困窮している人々に暖い気持をおくっていただけないでしょうか。社会課で受付しています。

機械化による

多収穫競争会に

あなたもいかがですか

東部のほ場整備も、いよいよ終盤に入り、あわせて進められている二次構も着々とその成果をあらわして来ています。

私たちの町では、この近代的な営農体系の経済効果を、さらに高めるため、米の多収穫競争会を、農協と普及所の応援を得て、行うことになりました。

この競争会は新しい食糧施策の方向に合わせ「よい米を、より安く、より多く」をテーマとするもので、開催要領は次のとおりです。

良質米の主産地といわれるわが町の名産高揚のため、こぞってご参加ください。

参加者
町で農業を営む個人、または、二次構で組織された生産組合等

よい米を安く、多く

二出品面積

○生産組合等(東部)、一点につき三十アール(ほ場整備田一枚団体営等小区画は二枚以内)

○個人(仙田地域)、一点につき十アール。(隣接地三枚以内)

三作付品種
ホウネンワセ、越路早生、初まきり、下ドロキワセ、五百万石、コシヒカリ、北陸九十号

四参加制限

○生産組合等(一組合)二点以内
○個人は一点以内



五耕作基準
機械化一貫体系の方向によること
六参加申込み
六月十日までに役場(産業課)または農協へ。(申込書も両所に準備してあります。)

審査
書類、実測などの資格審査及び収量審査により行います。

事業所統計調査に

ご協力ください!!

事業所統計調査というのは、事で、最も基本的な調査といわれています。事業所の国勢調査ともいわれるものです。

事業所統計調査



調査の対象は、事務所、工場、店舗、飲食店などのほか、学校、病院、発電所、寺院、神社、仏閣にいたるまで、規模の大小、支店、営業所、出張所を問わず、全てを調査し、産業別や、規模別の構成を明らかにするものです。

この調査は、わが国の産業の見取図を作成する重要な資料となりますので、ご協力をお願いします。

民俗資料

【四月分】

- ▲寄贈者(敬称略)、高橋平治(田戸)、高橋文治(田戸)
- ▲主な入手品、かいこかこ、仙田郵便局の昔の文書、図面。

町内さくほ

町の卓球協会へ 世界チャンピオンが指導に

卓球の河野といえは、世界的に名だたる選手、カルカッタ世界選手権や、アジア世界選手権などで数多くの実績を誇った前世界チャンピオンである。

現在、町の卓球協会は、一般会員二十五名、ジュニアクラブ員三十名ほどが、毎週練習に励んでいるが、河野選手の指導を受けたのは、中、高校生を中心とするジュニアクラブの人たち。思わぬ有名選手の来町で緊張さみながら、皆大喜び、気さくな河野選手の実技指導(写真)を受けて大いに感激の体。

河野選手(二十九歳)は、青森県出身、実は、この春から十日町市のエドヤ織物館に入社されたのである。

同選手からは、基礎技術や、実技指導のほか、世界チャンピオンに至るまでの苦労話の披露、さらに、いっしょに防ずれた松田選手(エドヤ、全国学生大会上位入賞)との模範試合を展開、クラブ員たちの真剣な目なごしを受けていた。



○大きな目標に向かって進め、と講演の中で力説されていたが、クラブ員たちにも大きな励ましとなったことだろう。

卓球協会の渡辺一治郎会長も「エドヤの方々のご協力、有名選手を招へいすることができ本当に意義深い。これを機に会員の奮起も大きく期待できる……」とうれしそうに語っておられた。

火の取扱いに十分ご注意を!!

最近、石油風呂釜での火災が多くなっています。特にシンの上下の取扱い不良や、ススがたまっての異状燃焼などが原因となっていますので、点検、整備には十分注意してください。

点火後もときどき確かめましょう。5月は山火事も多いときです。たき火など十分ご注意を!!



青年学級で 楽しい町づくりの声を!!

新緑が日に増し色を濃くしています。自然美と豊富な恵みの中で、この町の良さをしみじみと感じられる好シーズンの到来となりました。

町内に在住の若人の皆さんも、まっとうきうきうした日々をお過ごしのことでしょう。

でも、この町に若い人たちが少ないことは、なんとしても寂しいことですね。

若人の住みつく町、若人が楽しく集える町……そんなすばらしい町の姿を描いたことはありませんか。

善意をありがとう

町軍恩連から 十万円など

●十日町市に住む桑原長重さんから、先に亡くなられた父治平さん(生前上野に居住)の香典返しとして、二万円をいただきました。●このほど軍恩連の川西支部(会員百七十三名)から、町にあてて十万円の寄贈がありました。町では、戦没者の経歴などを掲載した、名簿集をつくる費用の一部にあてたい考えです。

人権コーナー

私たちの人権は、正しく守られているでしょうか

私たちの日常生活に、水や空気が欠かれないように、私たちが幸福な生活をおくるには、お互いの人権が尊重されていなければなりません。

この大切な人権は、皆さん方の不断の努力によって保持しなければなりません。町の人権擁護委員も、皆さんのよい相談相手になってくれます。

①

町の人権擁護委員は、小海八太郎(小根岸)、木村正吉(仁田)の両氏です。

困りごと、心配ごとがありましたら、お気軽に相談してください。

勢の仲間とともに、川西町のことを真剣に考えてみませんか。今、町の教育委員会では、五十年の青年学級生を募集していますが、青年学級こそ、楽しい町づくりを討論できる絶好の場と考えられます。

自分たちの趣味や実益、日常問題の研究のほか、野外活動、レクリエーションなど、バラエティーに富んだ活動も行っています。若い人こそ、町づくりの原動力といわれていますが、皆さんの英知をぜひ町政に反映してください。希望者は、総合センター内社会教育課(三〇八)へどうぞ。

戸籍の窓から

たかさご一円満に

- 新郎 山田 常夫 仁田
- 新婦 丸山 春美 原田
- 新郎 星名 榮三 上野
- 新婦 川崎エミ子 沖繩
- 新郎 五十川 勝雄 沖立
- 新婦 小杉 房子 十日町
- 新郎 川崎 敏二 越ヶ沢
- 新婦 高橋三喜子 中仙田
- 新郎 小幡 正晴 仁田
- 新婦 水落 利子 仁田
- 新郎 清水 正徳 中央町
- 新婦 清水 直 中央町
- 新郎 根津 松平 上野
- 新婦 佐藤ミサイ 村松
- 新郎 水品 文夫 三領
- 新婦 田村みつ子 鶴吉
- 新郎 小野塚計三 上野
- 新婦 小野塚ナヲミ 上野
- 新郎 中條 恒信 赤谷
- 新婦 福崎千枝子 寺尾
- 新郎 清水 徹 下平新田
- 新婦 小野塚陽子 神社町
- 新郎 太田 幸夫 中里
- 新婦 村山八重子 中里
- 新郎 小林 勝芳 中仙田
- 新婦 佐藤ふじえ 中仙田
- 新郎 田中 重吉 下原
- 新婦 村越 陽子 野口
- 新郎 相崎代二 野口
- 新婦 丸山 葉子 村立
- 新郎 根津 松平 上野
- 新婦 佐藤ミサイ 村松
- 新郎 水品 文夫 三領
- 新婦 田村みつ子 鶴吉
- 新郎 小野塚計三 上野
- 新婦 小野塚ナヲミ 上野
- 新郎 中條 恒信 赤谷
- 新婦 福崎千枝子 寺尾
- 新郎 清水 徹 下平新田
- 新婦 小野塚陽子 神社町
- 新郎 太田 幸夫 中里
- 新婦 村山八重子 中里
- 新郎 小林 勝芳 中仙田
- 新婦 佐藤ふじえ 中仙田
- 新郎 田中 重吉 下原
- 新婦 村越 陽子 野口
- 新郎 相崎代二 野口
- 新婦 丸山 葉子 村立

うぶ声ーおすこやかに

- 新郎 片桐 一 小白倉
- 新婦 佐野マコト 十日町
- 新郎 片桐 芳夫 野口
- 新婦 片桐しずえ 野口
- 新郎 中村 英二 坪山
- 新婦 中山美知子 柏崎
- 新郎 山崎 康永 中央町
- 新婦 村上 美恵 岩手
- 新郎 山口 勇 木落
- 新婦 福山美千代 山口
- 新郎 南雲 吉章 四郎兼
- 新婦 羽鳥 節子 伊友
- 新郎 宮 新一 東善寺
- 新婦 山田 光 名古屋
- 新郎 田邊 清 四郎兼
- 新婦 水落 芳江 十日町
- 新郎 渡辺 真 昭 長男新町
- 新婦 羽鳥 由美 隆夫 長女伊友
- 新郎 丸山 英紀 正男 三男根深
- 新婦 茂野 淳一 喜一 長男室島
- 新郎 星野 明子 正五 長男野口
- 新婦 清水 力也 克治 長男室島
- 新郎 田畑 恵 正男 長女上野
- 新婦 小林 貴宏 徳夫 二男中屋敷

昇天ーこめい福を祈る

- 小川 熊治 越ヶ沢
- 高橋トコ井 高倉
- 中村 竹松 大白倉
- 高橋藤太郎 仁田
- 小幡 則吉 仁田
- 中條 石蔵 大倉
- 小川 ノブ 赤谷
- 平野 サキ 山野
- 柄澤 トシ 沖立
- 高橋 ツヨ 島

納税メモ

今月は、軽自動車税、木材引取税の課税です。県税では、土地の取得や家屋の建築などに対し、不動産取得税が課税されます。軽自動車税については、税法が一部改正され、二輪、三輪に対する月割課税が廃止となりました。四月一日現在の所有者に課税されますが、その後取得した二輪、三輪には、五十年度は課税されません。反面、四月二日以降に廃車しても、税の還付はしないことになりました。

かわにし 俳壇



太白白南風選
小白倉 江口凡石
湯元への近道たどり木の芽摘む
藤咲くや炭焼衆の丸木橋
若葉して遠くなりたる滝の音
老農の健やかにして春耕す

山女釣る岩つたい行く春の川
文字太に山火注意と春の山
春雨や貸車ゆるやかにつがる
ふきのとう味噌を添えたる彼岸餅
陽炎のきわ立ち見ゆる鉄路かな
さえずりは高き檜の河原ひわ
川口市にて 駒山